令 和 4 年 度

入学者選抜に関する要項

新型コロナウイルス感染症の今後の流行状況によって、本要項に掲載する入試日程、入学者選抜方法等が変更となる可能性があります。

変更後の内容については、今後公表する募集要項で確認願います。

なお、変更が生じた場合は、本学ホームページにおいても随時お知らせいたします。

公立大学法人

福 島 県 立 医 科 大 学

福島県立医科大学の理念

福島県立医科大学は、県民の保健・医療・福祉に貢献する医療人の教育及び育成を目的に設立された大学である。同時に、研究機関として、不断の研究成果を広く世界に問いかけるという重要な使命を担っている。

もとより医療は、すべての医療人が共に手を携えて、すべてのひとのいのちと健康の問題に真摯に向き合い、その未来を拓く営為である。その基盤とすべきところは、個人の尊厳に対する深い配慮と、高い倫理性である。

福島県立医科大学は、以下に掲げることを本学の理念として、教育、研究及び医療を幅広く推進していくものとする。

1　ひとのいのちを尊び倫理性豊かな医療人を教育・育成する。
2　最新かつ高度な医学、看護学及び保健科学を研究・創造する。
3　県民の基幹施設として、全人的・統合的な医療を提供する。

福島県立医科大学のアドミッションポリシー

本学は、次のような資質を持つ学生を求めます。

●高い倫理観と豊かな人間性をもち、命を尊ぶ心を備えた人
●十分な基礎学力を有し、医療に関する高度な専門的知識・技術の修得を目指す人
●コミュニケーション能力にすぐれ、協調性を持つ人
●地域の発展や東日本大震災からの福島県の復興に貢献する熱意を持つ人
●科学的探究心と創造性を備え、医療の分野で、世界に飛躍しようとする志を持つ人

目　　次

福島県立医科大学の理念、アドミッションポリシー

医　学　部

福島県立医科大学医学部アドミッションポリシー

Ⅰ　募集人員…… 1

Ⅱ　選抜方式別の出願資格・選抜方法等…… 2

1　一般選抜（前期日程）…… 2

2　学校推薦型選抜…… 6

3　総合型選抜…… 9

4　私費外国人留学生選抜…… 11

Ⅲ　出願に当たっての注意事項…… 13

1　インターネット出願…… 13

2　本学の個別入学資格審査…… 13

3　健康診断書の提出等…… 14

4　健康上、配慮が必要な入学志願者の事前相談…… 14

5　出願・受験上の注意事項…… 14

令和５年度入学者選抜における変更点について（予告）…… 15

看 護 学 部

福島県立医科大学看護学部アドミッションポリシー

Ⅰ　募集人員…… 17

Ⅱ　選抜方式別の出願資格・選抜方法等…… 18

1　一般選抜（前期日程・後期日程）…… 18

2　学校推薦型選抜…… 21

3　私費外国人留学生選抜…… 22

Ⅲ　出願に当たっての注意事項…… 24

1　インターネット出願…… 24

2　健康診断…… 24

3　本学の個別入学資格審査…… 24

4　健康上、配慮が必要な入学志願者の事前相談…… 25

5　出願・受験上の注意事項…… 25

看護学部看護学科教育課程の変更について…… 26

保健科学部

福島県立医科大学保健科学部アドミッションポリシー

Ⅰ　募集人員…… 27

Ⅱ　選抜方式別の出願資格・選抜方法等…… 27

1　一般選抜（前期日程）…… 27
2　学校推薦型選抜…… 35
Ⅲ　出願に当たっての注意事項…… 37
1　インターネット出願…… 37
2　本学の個別入学資格審査…… 37
3　健康診断書の提出等…… 38
4　健康上、配慮が必要な入学志願者の事前相談…… 38
5　出願・受験上の注意事項…… 38

共　　通

資料の請求方法…… 39
（添付資料）福島県立医科大学入学資格個別審査申請書 …… 41

福島県立医科大学医学部
アドミッションポリシー

福島県立医科大学医学部は、心を感じ、知を持ち、技を活かし、和を育み、地域を創造する医師を養成します。

●求める学生像

この理念・目標を実現するために、次のような人を求めます。

1．いのちを尊ぶ心を備えた人
2．高い倫理観と豊かな人間性を備えた人
3．広い視野と適切な判断力を備えた人
4．科学的探究心と創造性を備えた人
5．地域の発展や東日本大震災からの福島県の復興に貢献する熱意を備えた人

●入学者選抜の基本方針

入学後の修学のために、高等学校において以下の入試科目に該当する科目を修得していることが望まれます。

国　　語：『国語』
地理歴史・公民：「世界史Ｂ」、「日本史Ｂ」、「地理Ｂ」、『倫理、政治・経済』のうちから１科目
数　　学：『数学Ⅰ・数学Ａ』に加えて『数学Ⅱ・数学Ｂ』、『簿記・会計』、『情報関係基礎』のうちから１科目
理　　科：「物理」、「生物」、「化学」のうちから２科目
外　国　語：『英語』

１．一般選抜（前期日程試験）

医師を目指すものとして高い学力を有し、人格的に優れた者で、特に論理的思考力と探究心を備えた学生を求めています。

大学入学共通テストに加え、個別学力検査（数学、理科、外国語）、及び面接の結果、並びに出願書類を総合して選抜します。

なお募集枠の中に、将来福島県内の医療を担うという強い意志と情熱を持つ学生を求めるために地域枠を設けます。地域枠を受験する学生は入学後、「福島県緊急医師確保修学資金」の貸与を受け、本学卒業後に県内の公的医療機関等に勤務することが条件です。

２．学校推薦型選抜

学業・スポーツ・文化活動等において、特に優れた成績又は実績を有し、人格的に優れた者で、他の模範となり、将来福島県内の医療を担うという強い意欲と情熱を持つ者を求めています。

総合問題、大学入学共通テスト、及び面接試験の結果、並びに高等学校長の推薦書、調査書等の出願書類を総合的に評価して選抜します。選抜の対象となるのは、高等学校長が責任をもって推薦できる者で、大学入学共通テストの成績が各教科の配点合計の概ね80％以上の者です。

なお学校推薦型選抜の募集枠にＡ枠とＢ枠を設けます。Ａ枠は福島県内の高等学校を

卒業見込みの者または前年度の卒業生を対象とし、本学卒業後に本学附属病院または本学が指定する医療機関で２年間の臨床研修を行うことが条件です。Ｂ枠は福島県外の高等学校を卒業見込みの者または前年度の卒業生を対象とし、「福島県緊急医師確保修学資金」の貸与を受け、本学卒業後に県内の公的医療機関等に勤務することが条件です。

３．総合型選抜

医学を志す者として高い学力を有し、人格的に優れており、特に能動的で、リーダーの素養を有する学生を求めています。

総合問題、自己推薦書、調査書、特別活動に関する報告書等の出願書類、及び面接（MMI（※））を総合して選抜します。

※　MMI（Multiple Mini Interview）とは、１回の面接ではなく、受験者が評価項目別の面接室を移動しながら、各々独立した短時間の面接を複数回行って多面的に評価する面接手法。

４．私費外国人留学生選抜

日本国籍を有しない者で、独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本留学試験」を受験し、かつ出入国管理及び難民認定法において大学生活に支障のない在留資格を有し、大学の定める諸要件に該当するものに対して、私費外国人留学生選抜を行います。

医師を目指すものとして高い学力を有し、国際的なコミュニケーション能力と優れた協調性を有する学生を求めています。個別学力検査、面接、出願書類及び日本留学試験の結果を総合的に評価して選抜します。大学入学共通テストは課しません。

●　医学部のアドミッション・ポリシーチェックリスト

上記の入試においては、以下のチェックリストの比重に合わせて評価します（◎は○より大きい比重を表す）。

入試区分		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	科学的探究心	倫理観	地域貢献	能動性・リーダーシップ
一般選抜	大学入学共通テスト	◎	○					
	個別学力検査	○	◎					
	面　　接		○	◎	◎	◎	○	○
	調　査　書	面接の参考資料として利用						
学校推薦型選抜	大学入学共通テスト	◎	○					
	総合問題	○	◎					
	面　　接		○	◎	◎	◎	◎	○
	調査書・推薦書・志願理由書	面接の参考資料として利用						
総合型選抜	総合問題	○	◎					
	自己推薦書			○	○			◎
	活動報告書	○		○	○			◎
	面接（MMI）	○	◎	◎	◎	◎	○	◎
	調　査　書	参考資料として利用						
私費外国人留学生選抜	個別学力検査	○	◎					
	面　　接		○	◎	◎	◎	○	○
	日本留学試験	◎	○					

令和４年度入学者選抜に関する要項

医　　学　　部

Ⅰ　募集人員

<table>
<tr><th rowspan="2">学　部</th><th rowspan="2">学　科</th><th colspan="2" rowspan="2">入学定員</th><th colspan="6">募　集　人　員</th></tr>
<tr><th colspan="2">一般選抜
（前期日程）</th><th colspan="2">学校推薦型
選抜</th><th>総合型
選抜</th><th>私費外国人
留学生選抜</th></tr>
<tr><td rowspan="3">医学部</td><td rowspan="3">医学科</td><td>定員</td><td>85名</td><td>一般枠</td><td>45名
程度</td><td>Ａ枠</td><td>35名
以内</td><td>５名
以内</td><td rowspan="2"></td></tr>
<tr><td>臨時増員
（注１）</td><td>45名</td><td>地域枠</td><td>30名
程度</td><td>Ｂ枠</td><td>15名
以内</td><td></td></tr>
<tr><td>計</td><td>130名</td><td colspan="2">75名程度
（注２）</td><td colspan="2">50名以内</td><td>５名
以内</td><td>若干名
（注３）</td></tr>
</table>

（注１）「臨時増員」は、医師が不足する福島県内の地域等で地域医療に貢献できる医師を養成するため、令和３年度に、福島県とともに文部科学省及び厚生労働省へ増員を申請する予定であり、現時点で確定している定員ではありません。また、臨時増員が認められた場合の増員の期限は令和４年度までとなります。

臨時増員分の入学者選抜枠は、一般選抜（前期日程）の地域枠、学校推薦型選抜のＢ枠になります。当該枠で選抜された入学者は、入学後に福島県緊急医師確保修学資金の貸与を受け、本学卒業後に福島県内の公的医療機関等で勤務することになります。

（注２）　学校推薦型選抜及び総合型選抜の入学者数によって、一般選抜（前期日程）の募集人員は増える場合があります。

（注３）　私費外国人留学生選抜の募集人員（若干名）は、入学定員の130名に含めません。

Ⅱ　選抜方式別の出願資格・選抜方法等

1　一般選抜（前期日程）

(1)　募集人員、出願資格等

募集区分	募集人員	出　願　資　格
一般枠	45名程度	本学を出願できる者は、令和４年度大学入学者選抜大学入学共通テストの出願資格を有し、かつ、本学が指定する教科・科目を受験した者 **第２志望として地域枠への併願が可能です。併願した者が一般枠で合格者とならない場合は、地域枠として選抜の対象とします。**
地域枠	30名程度 （注２）	①　本学を出願できる者は、令和４年度大学入学者選抜大学入学共通テストの出願資格を有し、かつ、本学が指定する教科・科目を受験した者 ②　将来福島県内の医療を担うという強い意志と情熱を持ち「福島県緊急医師確保修学資金」（注３）の貸与を受けること、及び本学卒業後に福島県内の公的医療機関等に勤務する（注４）ことを誓約できる者 **第２志望として一般枠への併願が可能です。併願した者が地域枠で合格者とならない場合は、一般枠として選抜の対象とします。**

（注１）　前期日程の募集人員は、学校推薦型選抜及び総合型選抜の合格者により増える場合があります。

（注２）　地域枠の募集人員分は、医師が不足する福島県内の地域等で地域医療に貢献できる医師を養成するための臨時増員として、令和３年度に福島県とともに文部科学省及び厚生労働省に増員を要望する予定であり、現時点で確定している定員ではありません。

（注３）「福島県緊急医師確保修学資金」

福島県立医科大学医学部に在学する者であって、将来福島県内の公的医療機関等に医師として勤務しようとする者に対し、修学に必要な資金を貸与することにより、医師の確保を図るものです。

なお、福島県緊急医師確保修学資金貸与制度の改正が行われた場合には、改正後の内容を適用します。

１　貸与額

貸与月額150,000円（令和３年度実績）。希望者には、入学料相当額を加算できます。

２　貸与条件

本学を卒業した後２年以内に医師となり、かつ、医師となった後直ちに知事が指定する県内の病院において行う臨床研修に従事した日から起算して12年（育児休業の期間は加算）を経過する日までの間で、修学資金の貸与を受けた期間の1.5倍（６年貸与は９年）の期間、次に掲げる研修及び勤務に従事すること。

なお、この条件を達成したときは、返還債務の全部が免除されます。詳細は、下

記 URL をご確認ください。

●知事が指定する県内の病院において行う臨床研修

●本学附属病院その他県内の病院のうち知事が認める病院で行う後期研修

●県内の公的医療機関等の医師としての勤務

３　問い合わせ先

福島県地域医療支援センター

電話　024－547－1711（直通）

（参考）https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/21045d/kinkyuu-syuugakushikin.html

（注４）「本学卒業後に福島県内の公的医療機関等に勤務する」とは、「福島県緊急医師確保修学資金」の貸与を６年間受け、当該修学資金の従事要件に従い福島県内に９年間勤務することを指します。**地域枠入学者は在学中並びに卒業後、途中で修学資金を返還することは認められません。**

（注５）　学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条第７号の規定に基づく、個別入学資格審査認定により本学医学部受験を志願する場合は、本学の個別入学資格申請を行ってください。申請方法等については13頁の「Ⅲ－２本学の個別入学資格審査」を参照してください。

⑵　選抜方法等

入学者の選抜は、次により２段階に分けて行います。

①　第１段階選抜

ア　実施予告倍率

入学志願者が募集人員の４倍を超えた場合、大学入学共通テストの成績により第１段階選抜を行い、募集人員の約４倍までを合格者とします。

イ　令和４年度大学入学共通テストに課す教科及び科目

教　科	科　　目
国　　語	『国語』（必須）
地理歴史 公　　民	「世界史Ｂ」、「日本史Ｂ」、「地理Ｂ」、『倫理、政治・経済』のうちから１科目選択
数　　学	『数学Ⅰ・数学Ａ』（必須）
	『数学Ⅱ・数学Ｂ』、『簿記・会計』、『情報関係基礎』のうちから１科目選択
理　　科	「物理」、「生物」、「化学」のうちから２科目選択
外 国 語	『英語』（必須）※ リスニングの成績も利用する。

（注１）　地理歴史及び公民について、２科目を受験した場合、第１解答科目を採用します。

（注２）　大学入学共通テストの出題科目のうち『　』で記載のものは、２つの科目を総合したもの又は２つ以上の科目に共通する内容を盛り込んだ出題科目です。

（注３）『英語』リスニングについて、大学入試センターの受験上の配慮事項により受験が免除された場合は、リーディングの成績のみを利用します。

ウ　第１段階選抜に用いる大学入学共通テストの配点

教　科	国　語	地理歴史 公　　民	数　学	理　科	外国語	合　計
配　点	200点	100点	200点	200点	200点	900点

（注４）　外国語の配点は、リーディング（100点満点）を（120点満点）とし、リスニング（100点満点）を（80点満点）に換算し200点満点とします。

（注５）　大学入試センターの受験上の配慮事項により『英語』のリスニングが免除された場合は、『英語』のリーディングの得点に200／100を乗じた点数を得点とします。

②　第２段階選抜

第２段階選抜は、第１段階選抜の合格者について、大学入学共通テスト、個別学力検査、及び面接の結果、並びに出願書類を総合して行います。

したがって、大学入学共通テスト、個別学力検査及び面接の合計得点が合格者最低得点を上回っていても、不合格になる場合があります。

ア　個別学力検査の実施教科及び科目

教　科	科　　目
数　　学	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学Ａ・数学Ｂ
理　　科	『物理基礎・物理』、『生物基礎・生物』、『化学基礎・化学』のうちから２科目選択
外 国 語	『英語』（「コミュニケーション英語Ⅰ」、「コミュニケーション英語Ⅱ」、「コミュニケーション英語Ⅲ」、「英語表現Ⅰ」、「英語表現Ⅱ」）

（注１）　数学の出題範囲は次のとおりとします。数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学Ａは全範囲から出題します。数学Ｂは「数列」、「ベクトル」から出題します。

（注２）　理科については、『　』内記載のものを１出題科目とします。また、出題範囲は次のとおりとします。

『物理基礎・物理』は物理基礎、物理の全範囲から出題します。

『生物基礎・生物』は生物基礎、生物の全範囲から出題します。

『化学基礎・化学』は化学基礎、化学の全範囲から出題します。

（注３）　外国語は、リスニングは実施しません。

イ　配　　点

大学入学共通テスト					個別学力検査			面　接	合　計
国　語	地理歴史 公　民	数　学	理　科	外国語	数　学	理　科	外国語		
150点	50点	150点	150点	150点	200点	200点	200点	60点	1,310点

（注４）　大学入学共通テストの外国語の配点は、リーディング（100点満点）を（90点満点）、リスニング（100点満点）を（60点満点）に圧縮し150点満点とします。

（注５）　大学入試センターの受験上の配慮事項により『英語』のリスニングが免除された場合は、『英語』のリーディングの得点に150／100を乗じた点数を得点とします。

（注６）　調査書は面接の参考資料として活用します。

⑶　出願期間

令和４年１月24日(月)～令和４年２月４日(金)

⑷　選抜期日（個別学力検査等の実施日）

令和４年２月25日(金)　個別学力検査

２月26日(土)　面接

⑸　合格発表日

令和４年３月８日(火)

⑹　入学手続

令和４年３月８日(火)～令和４年３月15日(火)（土曜日、日曜日を除く）

⑺　追試験について

新型コロナウイルス感染症の罹患等により、個別学力検査を受験できない入学志願者を対象に追試験を実施します。

①　選抜期日

令和４年３月22日(火)

面接試験のみ実施します（個別学力検査は実施しません）。

②　選抜方法

入学者の選抜は、大学入学共通テスト、面接の結果及び調査書を総合して行います。

2　学校推薦型選抜

⑴　募集人員・出願資格等

募集区分	募集人員（注１）	出願資格等（注２）	推薦人数
Ａ枠	【県内現役】25名程度	①　福島県内の高等学校を令和４年３月に卒業見込みの者 ②　学業・スポーツ・文化活動等において、特に優れた成績又は実績を有し、人格的に優れた者で、他の模範となり、本学卒業後に本学附属病院又は本学が指定する医療機関で２年間の臨床研修を行うことを誓約できる者	１校につき11名以内
	【県内既卒】10名程度	①　福島県内の高等学校を令和３年３月に卒業した者 ②　学業・スポーツ・文化活動等において、特に優れた成績又は実績を有し、人格的に優れた者で、他の模範となり、本学卒業後に本学附属病院又は本学が指定する医療機関で２年間の臨床研修を行うことを誓約できる者	１校につき５名以内
Ｂ枠	【県　外】15名以内	①　福島県外の高等学校を令和４年３月に卒業見込みの者又は令和３年３月に卒業した者 ②　学業・スポーツ・文化活動等において、特に優れた成績又は実績を有し、人格的に優れた者で、他の模範となり、将来福島県内の医療を担うという強い意欲と情熱を持つ者 ③「福島県緊急医師確保修学資金」（注５）の貸与を受受けること、及び本学卒業後に福島県内の公的医療機関等に勤務する（注６）ことを誓約できる者	１校につき３名以内

（注１）　Ｂ枠の募集人員分は、医師が不足する福島県内の地域等で地域医療に貢献できる医師を養成するための臨時増員として、令和３年度に福島県とともに文部科学省及び厚生労働省に増員を要望する予定であり、現時点で確定している定員ではありません。

（注２）　いずれの募集区分も、上記に加えて下記ａ）、ｂ）を共通の出願資格とします。

ａ）高等学校長が責任をもって推薦できる者であり、かつ、令和４年度大学入学共通テストで本学が指定する教科･科目を受験する者（本学指定の教科･科目を受験しなかった場合は、選考の対象外とします）

ｂ）合格した場合、入学を確約できる者

（注３）　他の国公立大学･学部の学校推薦型選抜及び総合型選抜との併願は認められません。ただし、本学医学部の総合型選抜との併願は可能です。

（注４）　本学医学部の総合型選抜と併願している受験者については、総合型選抜での選抜を優先し、総合型選抜で不合格となった受験者のみ、学校推薦型選抜での選抜の対象とします。

（注５）「福島県緊急医師確保修学資金」

福島県立医科大学医学部に在学する者であって、将来福島県内の公的医療機関等に

医師として勤務しようとする者に対し、修学に必要な資金を貸与することにより、医師の確保を図るものです。

なお、福島県緊急医師確保修学資金貸与制度の改正が行われた場合には、改正後の内容を適用します。

1　貸与額

貸与月額150,000円（令和３年度実績）。希望者には、入学料相当額を加算できます。

2　貸与条件

本学を卒業した後２年以内に医師となり、かつ、医師となった後直ちに知事が指定する県内の病院において行う臨床研修に従事した日から起算して12年（育児休業の期間は加算）を経過する日までの間で、修学資金の貸与を受けた期間の1.5倍（６年貸与で９年）の期間、次に掲げる研修及び勤務に従事すること。

なお、この条件を達成したときは、返還債務の全部が免除されます。詳細は、下記URLをご確認ください。

●知事が指定する県内の病院において行う臨床研修

●本学附属病院その他県内の病院のうち知事が認める病院で行う後期研修

●県内の公的医療機関等の医師としての勤務

3　問い合わせ先

福島県地域医療支援センター

電話　024－547－1711（直通）

（参考）https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/21045d/kinkyuu-syuugakushikin.html

（注６）「本学卒業後に福島県内の公的医療機関等に勤務する」とは、「福島県緊急医師確保修学資金」の貸与を６年間受け、当該修学資金の従事要件に従い福島県内に９年間勤務することを指します。**推薦Ｂ枠入学者は在学中並びに卒業後、途中で修学資金を返還することは認められません。**

⑵　選抜方法等

入学者の選抜は、総合問題、大学入学共通テスト、及び面接試験の結果、並びに高等学校長の推薦書、調査書等の出願書類を総合的に評価して行います。

したがって、大学入学共通テスト、総合問題及び面接の合計得点が合格者最低得点を上回っていても、不合格になる場合があります。

（注１）　大学入学共通テストの成績が、下記②に示す各教科の配点合計（450点）の概ね80％以上の者を選抜の対象とします。

（注２）　総合問題は、主として自然科学についての基礎学力、及び論理的な思考力を問う記述試験で、英文による出題を含みます。

① **令和４年度大学入学共通テストに課す教科及び科目**

教　　科	科　　目
国　　語	『国語』（必須）
地理歴史 公　　民	「世界史Ｂ」、「日本史Ｂ」、「地理Ｂ」、『倫理、政治・経済』のうちから１科目選択
数　　学	『数学Ⅰ・数学Ａ』（必須）
	『数学Ⅱ・数学Ｂ』、『簿記・会計』、『情報関係基礎』のうちから１科目選択
理　　科	「物理」、「生物」、「化学」のうちから２科目選択
外 国 語	『英語』（必須）※ リスニングの成績も利用する。

（注１）　地理歴史及び公民について、２科目を受験した場合、第１解答科目を採用します。

（注２）　大学入学共通テストの出題科目のうち『　』で記載のものは、２つの科目を総合したもの又は２つ以上の科目に共通する内容を盛り込んだ出題科目です。

（注３）『英語』のリスニングについて、大学入試センターの受験上の配慮事項により受験免除された場合は、リーディングの成績のみを利用します。

② **配　　点**

大学入学共通テスト					総合問題	面　接	計
国　語	地理歴史 公　　民	数　学	理　科	外国語			
100点	50点	100点	100点	100点	300点	60点	810点

（注１）　外国語の配点は、リーディング（100点満点）を（60点満点）、リスニング（100点満点）を（40点満点）に圧縮し100点満点とします。

（注２）　大学入試センターの受験上の配慮事項により『英語』のリスニングが免除された場合は、『英語』のリーディングの点数をそのまま利用します。

（注３）　推薦書、調査書、志願理由書は面接の参考資料として活用します。

⑶　出 願 期 間

令和３年12月16日（木）～令和３年12月22日（水）

⑷　選抜期日（総合問題・面接の実施日）

令和４年２月５日（土）

⑸　合格発表日

令和４年２月15日（火）

⑹　入 学 手 続

令和４年２月15日（火）～令和４年２月21日（月）（土曜日、日曜日を除く）

⑺　そ　の　他

新型コロナウイルス感染症に罹患した志願者等についての追試験は実施しません。

3　総合型選抜

⑴　募集人員・出願資格等

募集人員	出願資格等（注１）
５名以内	①　高等学校を令和４年３月に卒業見込みの者 ②　医学を志す者として高い学力を有し、人格的に優れており、特に能動的で、リーダーの素養を有する者で、福島県立医科大学での勉学を強く希望し、合格した場合の入学を確約できる者 ③　調査書の学習成績概評がA段階に属する者

（注１）　他の国公立大学・学部の総合型選抜及び学校推薦型選抜との併願は認められません。ただし、本学医学部の学校推薦型選抜との併願は可能です。

（注２）　本学医学部の学校推薦型選抜と併願している受験者については、総合型選抜での選抜を優先し、総合型選抜で不合格となった受験者のみ、学校推薦型選抜での選抜の対象とします。

⑵　選抜方法等

入学者の選抜は、次により２段階に分けて行います。

①　第１次選考

総合問題及び出願書類（自己推薦書、特別活動に関する報告書）を総合的に評価して選抜を行います。募集人員の３倍程度を合格者とします。

（注１）　総合問題Ⅰは、主として理数系の基礎的知識（大学において医学教育を受けるのに必要な基礎的知識）に加えて論理的な思考力を問う記述試験で、英文による出題を含みます。

総合問題Ⅱは、主として論理的かつ多面的な思考力、表現力を問う記述試験です。

（注２）　大学入学共通テストは課しません。

ア　配　　点

総合問題Ⅰ	総合問題Ⅱ	合計
400点	200点	600点

出願書類
150点

（注３）　調査書は、自己推薦書及び特別活動に関する報告書の参考資料として活用します。

（注４）　総合問題の合計得点によっては、一部の受験者の出願書類を点数化しない場合があります。

②　第２次選考

第２次選考は、第１次選考の合格者に対し、MMI（Multiple Mini Interview）（注１）の手法を取り入れた面接を実施します。また、面接に加え、総合問題の結果を総合的に評価して選抜を行います。

（注１） MMI（Multiple Mini Interview）とは、１回の面接ではなく、受験者が評価項目別の面接室を移動しながら、各々独立した短時間の面接を複数回行って多面的に評価する面接手法です。

ア 配 点

面接	総合問題	合計
300点	600点	900点

（注２） 自己推薦書、特別活動に関する報告書及び調査書は、面接の参考資料として活用します。

（注３） 総合問題の得点は、第１次選考で実施した筆記試験の成績を用います。

⑶ 出 願 期 間

令和３年９月８日(水)～令和３年９月15日(水)

⑷ 選抜期日（総合問題・面接の実施日）

第１次選考 令和３年10月16日(土)

第２次選考 令和３年11月20日(土)

⑸ 合格発表日

第１次選考 令和３年11月４日(木)

第２次選考 令和３年12月２日(木)

⑹ 入 学 手 続

令和３年12月６日(月)～令和３年12月10日(金)

⑺ そ の 他

新型コロナウイルス感染症に罹患した志願者等についての追試験は実施しません。

4　私費外国人留学生選抜

⑴　募集人員

若干名

⑵　出願資格

日本国籍を有しない者で、独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本留学試験」を受験し、かつ出入国管理及び難民認定法において大学生活に支障のない在留資格を有し、次の①から④のいずれかに該当する者

（注）　日本留学試験受験上の注意

- 令和３年11月に実施される2021年度日本留学試験（第２回）を受験してください。
- 出題言語は、日本語を選択してください。
- 日本語、理科及び数学の３教科を受験してください。
- 理科は、３科目（物理・化学・生物）から２科目を選択してください。
- 数学は、コース２を選択してください。

①　外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び令和４年３月31日までに修了見込みの者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者

②　スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を取得した者

③　ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を取得した者

④　フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を取得した者

⑶　選抜方法

個別学力検査、面接、出願書類及び日本留学試験の結果を総合して行います。

したがって、個別学力検査等の合計得点が合格者最低得点を上回っていても不合格になる場合があります。

なお、大学入学共通テストは課しません。

○個別学力検査の教科及び科目

教　科	科　　目
数　　学	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学Ａ・数学Ｂ
理　　科	『物理基礎・物理』、『生物基礎・生物』、『化学基礎・化学』のうちから２科目選択
外国語	『英語』（「コミュニケーション英語Ⅰ」、「コミュニケーション英語Ⅱ」、「コミュニケーション英語Ⅲ」、「英語表現Ⅰ」、「英語表現Ⅱ」）

（注１）　数学の出題範囲は次のとおりとします。数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学Ａは全範囲から出題します。数学Ｂは「数列」、「ベクトル」から出題します。

（注２）　理科については、『　』内記載のものを１出題科目とします。また、出題範囲は次のとおりとします。

『物理基礎・物理』は物理基礎、物理の全範囲から出題します。

『生物基礎・生物』は生物基礎、生物の全範囲から出題します。

『化学基礎・化学』は化学基礎、化学の全範囲から出題します。

（注３）　外国語は、リスニングは実施しません。

⑷　出 願 期 間

令和４年１月24日（月）～令和４年２月４日（金）

⑸　選抜期日（個別学力検査等の実施日）

令和４年２月25日（金）　個別学力検査

２月26日（土）　面接

⑹　合格発表日

令和４年３月８日（火）

⑺　入 学 手 続

令和４年３月８日（火）～令和４年３月15日（火）（土曜日、日曜日を除く）

⑻　追試験について

新型コロナウイルス感染症の罹患等により、個別学力検査を受験できない入学志願者を対象に追試験を実施します。

①　選抜期日

令和４年３月22日（火）

面接試験のみ実施します（個別学力検査は行いません）。

②　選抜方法

入学者の選抜は、面接の結果、出願書類及び日本留学試験の結果を総合して行います。

⑼　そ　の　他

①　入学後の教育は、一般選抜により入学した者と同じです。

②　授業は、原則として日本語で行います。

③　出願資格については、出願前に本学教育研修支援課入試係に問い合わせの上確認してください。

Ⅲ　出願に当たっての注意事項

1　インターネット出願

本学ではインターネット出願を導入しています。詳細については、本学ホームページ上で随時お知らせしますので、出願に関する必要な事項を必ず確認してください。なお、冊子での募集要項の配付は行いません。

2　本学の個別入学資格審査

「Ⅱ－１－（１）募集人員、出願資格等（注５）」（３頁）に係る本学医学部の個別入学資格審査を希望する場合は、次により申請してください。

本学医学部の入学資格を有すると認めた場合は、申請者に認定書を発行しますので、本学医学部入学者選抜試験の出願の際にはこの写しを添付してください。

また、大学入学共通テスト出願の際には、当該認定書の写しの提出が必要となります。

⑴　提出書類

①　入学資格個別審査申請書（本学所定の様式）１部（この申請書は、本学のホームページ「大学入学資格の個別審査」からダウンロードできます）

②　外国人学校で修業年限12年の課程若しくはその他の教育施設の卒業（修了）証明書又は卒業（修了）見込み証明書、成績証明書及び当該校の概要・課程内容がわかるものの写し又は高等学校を卒業した者と同等以上の学力があることを示す免許、資格、学習歴等に関する証明書の写し　　各１部

③　18歳に達したこと又は令和４年３月31日までに18歳に達することを証明する書類の写し１部

④　返信用封筒（審査結果通知用）
　１枚（長形３号封筒に住所、氏名を明記し、374円分の切手を貼ったもの）

⑵　提出期限と提出先

①　提出期限

- 大学入学共通テスト出願のための申請の場合
  令和３年６月30日(水)～令和３年９月３日(金)
- 大学入学共通テスト受験後の本学出願の場合
  令和４年１月17日(月)～令和４年１月19日(水)

②　提出先及び問い合わせ先
　〒960－1295　福島県福島市光が丘１番地
　福島県立医科大学　教育研修支援課入試係（５号館２階）
　電話　024－547－1093（直通）

⑶　提出方法

郵送（速達書留）又は持参してください。

⑷　**入学資格個別審査の方法**

提出書類により入学資格の有無について個別審査を行い、必要に応じて面談を行うことがあります。

3　健康診断書の提出等

医師法第４条の規定に該当するおそれがある場合には、健康診断書の提出を求めることがあります。

4　健康上、配慮が必要な入学志願者の事前相談

障がいや慢性疾患等を持つ入学志願者で、受験又は修学上配慮を必要とする者は、大学入学共通テスト出願受付前又は本学出願受付前に、教育研修支援課入試係に相談してください。各試験の相談期限については募集要項で確認してください。

なお、障がいの程度により必ずしも希望する内容が配慮されるとは限りません。

（参考）　これまでの配慮内容一覧

- 座席を前列に指定
- 試験室をトイレ近くに設定
- 別室受験
- １階またはエレベーターが利用可能な試験室の設定
- 試験室までの付添者の同伴　　等

5　出願・受験上の注意事項

○　出願に当たっては、本学医学部の課した大学入学共通テストの教科・科目を実際に受験しているかどうか等、出願資格の有無を十分に確認してください。

○　国公立大学（独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学を除く。以下同じ）の前期日程試験に合格し、入学手続を行った場合は、出願済みの後期日程試験を受験してもその合格者にはなりません。

○　国公立大学の学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課す場合、課さない場合を含めて）への出願は、一つの大学・学部に限られます。

なお、学校推薦型選抜に加えて、国公立大学の前期日程、後期日程及び公立大学中期日程について、それぞれ一つずつ出願することができます。

○　一つの国公立大学・学部に入学手続を行った場合は、それ以降これを取り消して他の国公立大学・学部に入学手続をすることはできません。

○　合格者が所定の入学手続締切期日までに入学手続を完了しない場合は、入学を辞退したものとして取り扱います。

○　国公立大学の学校推薦型選抜及び総合型選抜の合格者は、当該大学・学部の定める入学辞退手続により入学の辞退を許可された場合を除いて、他の国公立大学・学部（前期日程、後期日程及び公立大学中期日程）に出願していても受験することができず、たとえ受験しても、受験者として取り扱いません。

令和５年度医学部入学者選抜に係る変更点について（予告）

本学医学部では、令和４年度に実施する令和５年度入学者選抜において、学校推薦型選抜Ａ枠の出願資格を以下のとおり変更します。

募集区分	現行の出願資格等
Ａ枠	①　福島県内の高等学校を令和５年３月に卒業見込みの者又は令和４年３月に卒業した者 ②　学業・スポーツ・文化活動等において、特に優れた成績又は実績を有し、他の模範となり、人格的に優れた者で、本学卒業後に本学附属病院又は本学が指定する医療機関で２年間の臨床研修を行うことを誓約できる者

⇩

募集区分	変更後の出願資格等
Ａ枠	①　福島県内の高等学校を令和５年３月に卒業見込みの者又は令和４年３月に卒業した者 ②　学業・スポーツ・文化活動等において、特に優れた成績又は実績を有し、他の模範となり、人格的に優れた者で、本学卒業後に本学附属病院又は本学が指定する福島県内の医療機関等で３年以上、医学・医療に従事することを誓約できる者 ※「３年以上、医学・医療に従事する」とは、２年間の臨床研修を含め、連続して３年以上、医学・医療に従事することをいう。

福島県立医科大学看護学部
アドミッションポリシー

福島県立医科大学看護学部は、豊かな感性と倫理観を持ち、ニーズに対応する実践能力を備えた創造性豊かな看護専門職者の養成をします。

●求める学生像

この理念・目標を達成するために、次のような人を求めます。

1．人間への関心をもち、「いのち」と「健康」を積極的に守ろうとする人
2．いろいろな観点からものごとを理解することができる人
3．対人関係を通して、ともに成長することができる人
4．地域の保健医療を担うという情熱と意欲を有する人
5．ものごとを論理的に考え、表現することができる人
6．大学で学ぶために必要な基礎学力を有し、探求心を有する人

●入学者選抜の基本方針

入学後の修学のために、高等学校において以下の科目を修得していることが望まれます。

国　　語：『国語』（必須）
地理歴史・公民：「世界史Ｂ」、「日本史Ｂ」、「地理Ｂ」
「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、『倫理、政治・経済』のうちから１科目
数　　学：『数学Ⅰ・数学Ａ』（必須）、『数学Ⅱ・数学Ｂ』（必須）
理　　科：「物理」、「生物」、「化学」のうちから２科目
ないしは「物理基礎」、「生物基礎」、「化学基礎」のうちから２科目選択及び「物理」、「生物」、「化学」のうちから１科目
外　国　語：『英語』（リスニングも含む）（必須）

アドミッション・ポリシーチェックリストの比重にあわせて評価します。

⑴　一般選抜（前期・後期）

看護師を目指すものとして基礎的学力を有し、人間への関心をもち、論理的思考力と探究心を備えた学生を求めています。

大学入学共通テストに加え、総合問題、面接及び調査書の結果を総合して選抜します。

⑵　学校推薦型選抜

福島県の保健・医療・福祉への貢献の意思及び看護職者として意欲を持つ学生を求めています。

総合問題（英文・科学的資料の読解を含む）及び面接の結果、並びに出願書類の審査結果を総合して選抜します。大学入学共通テストは課しません。

⑶　私費外国人留学生選抜

日本国籍を有しない者で、独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本留学試験」を受験し、かつ出入国管理及び難民認定法において大学生活に支障のない在留資格を有し、大学の定める諸要件に該当するものに対して、私費外国人留学生選抜を行います。

総合問題、面接、出願書類及び日本留学試験の結果を総合して選抜します。大学入学共通テストは課しません。

●看護学部のアドミッション・ポリシーチェックリスト

上記の入試においては、以下のチェックリストの比重に合わせて評価します（◎は○より大きい比重を表す）。

入試区分		知識・技能		思考力・判断力・表現力		主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度		倫理観
		基礎学力	教科学力	論理的思考	表現力	人間関係	目的意識	
一般選抜	共通テスト	◎	○	○				
	総合問題Ⅰ・Ⅱ	○	○	◎				
	面接				◎	◎	◎	◎
	調査書	面接の参考資料として利用						
学校推薦型選抜	総合問題Ⅰ・Ⅱ	○	○	◎				
	面接				◎	◎	◎	◎
	調査書・推薦書・志願理由書	面接の参考資料として利用						
私費外国人留学生選抜	総合問題Ⅰ・Ⅱ	○	○	◎				
	面接				◎	◎	◎	◎
	日本留学試験	◎	◎	○				

令和４年度入学者選抜に関する要項

看　護　学　部

Ⅰ　募集人員

<table>
<tr><th>学　部</th><th>学　科</th><th>入学定員</th><th colspan="4">募　集　人　員</th></tr>
<tr><td rowspan="3">看護学部</td><td rowspan="3">看護学科</td><td rowspan="3">84名</td><td colspan="2">一般選抜</td><td rowspan="2">学校推薦型選抜</td><td rowspan="2">私費外国人留学生選抜</td></tr>
<tr><td>前期日程</td><td>後期日程</td></tr>
<tr><td>44名</td><td>10名</td><td>30名</td><td>若干名
（注）</td></tr>
</table>

（注）私費外国人留学生選抜の募集人員（若干名）は、入学定員の84名に含めません。

Ⅱ　選抜方式別の出願資格・選抜方法等

1　一般選抜（前期日程・後期日程）

⑴　募 集 人 員

①　前期日程　44名

②　後期日程　10名

⑵　出 願 資 格

次のいずれかに該当し、かつ、本学が指定する令和４年度大学入学者選抜大学入学共通テストの５教科７科目又は５教科８科目を受験した者

①　高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ）を卒業した者及び令和４年３月卒業見込みの者

②　通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和４年３月修了見込みの者

③　学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条第１号～第５号の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和４年３月31日までにこれに該当する見込みの者

④　学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条第７号の規定により、本学が高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達した者及び令和４年３月31日までに18歳に達する者（本学の個別入学資格審査に関する申請方法等については、24頁の「Ⅲ－３本学の個別入学資格審査」を参照してください）

⑶　選抜方法等

入学者の選抜（前期日程・後期日程）は、大学入学共通テスト、総合問題、面接及び調査書の結果を総合して行います。

なお、第１段階選抜は実施しません。

① 大学入学共通テストに課す教科及び科目

教　　科	科　　目
国　　語	『国語』（必須）
地理歴史 公　　民	「世界史Ｂ」、「日本史Ｂ」、「地理Ｂ」、 「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、『倫理、政治・経済』のうちから １科目選択
理　　科	①　「物理」、「生物」、「化学」のうちから２科目選択 ないしは ②　「物理基礎」、「生物基礎」、「化学基礎」のうちから２科目選択 及び「物理」、「生物」、「化学」のうちから１科目選択 ただし、同一名称を含む科目の組合わせ（例えば「生物基礎」と「生物」のような組合わせ）は選択できません。
数　　学	『数学Ⅰ・数学Ａ』（必須） 『数学Ⅱ・数学Ｂ』（必須）
外 国 語	『英語』（必須）

（注１）　大学入学共通テストの出題科目のうち『　』内記載のものは、２つの科目を総合したもの又は２つ以上の科目に共通する内容を盛り込んだ出題科目です。

（注２）　地理歴史及び公民について、２科目を受験した場合、第１解答科目を採用します。

（注３）『英語』は、リスニングを含みます。ただし、大学入試センターの受験上の配慮事項により受験が免除された場合は、リーディングの成績のみを利用します。

② 個別学力検査（前期日程・後期日程）科目及び配点

大学入学共通テスト								個別学力検査		総計
国語	数　学		地理歴史公民	理科	外国語		計	総合問題Ⅰ	総合問題Ⅱ	
	数学Ⅰ 数学Ａ	数学Ⅱ 数学Ｂ	１科目選択	２科目又は３科目選　択	リーディング	リスニング				
100点	50点	50点	50点	100点	75点	50点	475点	200点	100点	775点

（注１）　大学入学共通テストの外国語の配点は、リーディング（100点満点）を（75点満点）、リスニング（100点満点）を（50点満点）に圧縮し、125点満点とします。ただし、大学入試センターの受験上の配慮事項により『英語』のリスニングが免除された場合は、『英語』のリーディングの得点に125／100を乗じた点数を得点とします。

（注２）　総合問題は、提示した素材により読解力、思考力、表現力や保健・医療・福祉に関する諸問題への関心を総合的に問う記述試験で、英文による出題を含みます。

（注３） 面接試験の結果は、総合判定に用います。調査書は面接の参考資料とし、点数化はしません。

⑷ 出 願 期 間

令和４年１月24日（月）～令和４年２月４日（金）

⑸ 選抜期日（総合問題・面接の実施日）

前期日程：令和４年２月25日（金） 総合問題
２月26日（土） 面接
後期日程：令和４年３月12日（土） 総合問題、面接

⑹ 合格発表日

前期日程：令和４年３月８日（火）
後期日程：令和４年３月20日（日）

⑺ 入 学 手 続

前期日程：令和４年３月８日（火）～令和４年３月15日（火）（土曜日、日曜日を除く）
後期日程：令和４年３月22日（火）～令和４年３月25日（金）

⑻ 追試験について

新型コロナウイルス感染症の罹患等により、個別学力検査を受験できない入学志願者を対象として、大学入学共通テスト及び調査書の内容で総合して選抜する追試験の対応を行います。

2　学校推薦型選抜

⑴　募 集 人 員

30名

⑵　出 願 資 格

福島県内に所在する高等学校を令和４年３月卒業見込みの者、又は令和３年３月に卒業した者で、次の要件を満たし、高等学校長が責任をもって推薦できる者

なお、高等学校長が推薦できる人数は、１高等学校について３名までとします。

①　本学看護学部において看護学を学ぶ熱意と適性を有する者

②　県内医療を担うため、本学卒業後、福島県内の医療機関等において看護従事者として保健・医療・福祉に貢献しようとする積極的な意志を有する者

③　合格した場合、入学することを確約できる者

④　調査書の全体の学習成績の状況が3.8以上である者

⑶　選抜方法等

入学者の選抜は、総合問題（英文・科学的資料の読解を含む）、面接及び出願書類の審査結果を総合して行います。

なお、大学入学共通テストは課しません。

①　配点

科目名	総合問題Ⅰ	総合問題Ⅱ	計
配　点	100点	200点	300点

（注１）　面接試験の結果は総合判定に用います。

（注２）　出願書類は面接の参考資料とし、点数化はしません。

⑷　出 願 期 間

令和３年11月１日（月）～令和３年11月８日（月）

⑸　選抜期日（総合問題・面接の実施日）

令和３年11月27日（土）

⑹　合格発表日

令和３年12月８日（水）

⑺　入 学 手 続

令和３年12月13日（月）～令和３年12月17日（金）

⑻　そ　の　他

新型コロナウイルス感染症に罹患した志願者等についての追試験の対応は行いません。

3　私費外国人留学生選抜

⑴　募 集 人 員

若干名

⑵　出 願 資 格

日本国籍を有しない者で、独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本留学試験」を受験し、かつ出入国管理及び難民認定法において大学生活に支障のない在留資格を有し、次の①から④のいずれかに該当する者

（注）　日本留学試験受験上の注意

- 令和３年11月に実施される2021年度日本留学試験（第２回）を受験してください。
- 出題言語は、日本語を選択してください。
- 日本語、理科及び数学の３教科を受験してください。
- 理科は、３科目（物理、化学、生物）から２科目を選択してください。
- 数学は、コース１を選択してください。

①　外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び令和４年３月31日までに修了見込みの者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者

②　スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を取得した者

③　ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を取得した者

④フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を取得した者

⑶　選抜方法等

入学者の選抜は、総合問題、面接、出願書類及び日本留学試験の結果を総合して行います。なお、大学入学共通テストは課しません。

〇配点

科目名	総合問題Ⅰ	総合問題Ⅱ	計
配　点	200点	100点	300点

（注）　面接試験の結果は総合判定に用います。

⑷　出 願 期 間

令和４年１月24日(月)～令和４年２月４日(金)

⑸　選抜期日（総合問題・面接の実施日）

令和４年２月25日（金）総合問題

２月26日（土）面接

⑹　合格発表日

令和４年３月８日（火）

⑺　入 学 手 続

令和４年３月８日（火）～令和４年３月15日（火）（土曜日、日曜日を除く）

⑻　追試験について

新型コロナウイルス感染症の罹患等により、個別学力検査を受験できない入学志願者を対象として、日本留学試験の成績及び出願書類の内容で総合して選抜する追試験の対応を行います。

⑼　そ　の　他

①　入学後の教育は、一般選抜により入学した者と同じです。

②　授業は、原則として日本語で行います。

③　出願資格については、出願前に本学教育研修支援課入試係に問い合わせの上確認してください。

Ⅲ　出願に当たっての注意事項

1　インターネット出願

本学では、インターネット出願を導入しています。詳細については、本学ホームページ上で随時お知らせしますので、出願に関する必要な事項を必ず確認してください。なお、冊子での募集要項の配布は行いません。

2　健康診断

健康診断は、書類審査又は面接の結果、必要があると認めた者について実施します。

3　本学の個別入学資格審査

本学看護学部の個別入学資格審査を希望する場合は、次により申請してください。

本学看護学部の入学資格を有すると認めた場合は、申請者に認定書を発行しますので、本学看護学部入学者選抜試験の出願の際にはこの写しを添付してください。

また、大学入学共通テスト出願の際にも、当該認定書の写しの提出が必要となります。

⑴　提 出 書 類

①　入学資格個別審査申請書（本学所定の様式）　　１部
（この申請書は、本学のホームページ「大学入学資格の個別審査」からダウンロードできます）

②　外国人学校で修業年限12年の課程若しくはその他の教育施設の卒業（修了）証明書又は卒業（修了）見込み証明書、成績証明書及び当該校の概要・課程内容がわかるものの写し又は高等学校を卒業した者と同等以上の学力があることを示す免許、資格、学習歴等に関する証明書の写し　　各１部

③　18歳に達したこと又は令和４年３月31日までに18歳に達することを証明する書類の写し　１部

④　返信用封筒（審査結果通知用）
１枚（長形３号封筒に住所、氏名を明記し、374円分の切手を貼ったもの）

⑵　提出期限と提出先

①　提出期限

- 大学入学共通テスト出願のための申請の場合
  令和３年６月30日(水)～令和３年９月３日(金)
- 大学入学共通テスト受験後の本学出願の場合
  令和４年１月17日(月)～令和４年１月19日(水)

②　提出先及び問い合わせ先
〒960－1295　福島県福島市光が丘１番地
福島県立医科大学　教育研修支援課入試係（５号館２階）
TEL 024－547－1093（直通）

⑶ **提 出 方 法**

郵送（速達書留）又は、持参してください。

⑷ **入学資格個別審査の方法**

提出書類により入学資格の有無について個別審査を行い、必要に応じて面談を行うことがあります。

4　健康上、配慮が必要な入学志願者の事前相談

障がいや慢性疾患等を持つ入学志願者で、受験又は修学上配慮を必要とする者は、大学入学共通テスト出願受付前又は本学出願受付前に、教育研修支援課入試係に相談してください。各試験の相談期限については募集要項で確認してください。

なお、障がいの程度により必ずしも希望する内容が配慮されるとは限りません。

（参考）　これまでの配慮内容一覧

- 座席を前列に指定
- 試験室をトイレ近くに設定
- 別室受験
- エレベーターが利用可能な試験室の設定
- 試験室までの付添者の同伴　　等

5　出願・受験上の注意事項

○　一般選抜の出願に当たっては、本学看護学部の課した大学入学共通テストの教科・科目を実際に受験しているかどうか等、出願資格の有無を十分に確認してください。

○　国公立大学（独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学を除く。以下同じ）の前期日程試験に合格し、入学手続を行った場合は、出願済みの後期日程試験を受験してもその合格者にはなりません。

○　国公立大学の学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課す場合、課さない場合を含めて）への出願は、一つの大学・学部に限られます。

なお、学校推薦型選抜に加えて、国公立大学の前期日程、後期日程及び公立大学中期日程について、それぞれ一つずつ出願することができます。

○　一つの国公立大学・学部に入学手続を行った場合は、それ以降これを取り消して他の国公立大学・学部に入学手続をすることはできません。

○　合格者が所定の入学手続締切期日までに入学手続を完了しない場合は、入学を辞退したものとして取り扱います。

○　国公立大学の学校推薦型選抜の合格者は、他の国公立大学・学部（前期日程、後期日程及び公立大学中期日程）に出願していても受験することができず、たとえ受験しても、受験者として取り扱いません。ただし、推薦入学辞退願を提出することにより入学辞退を許可された場合を除きます。

看護学部看護学科教育課程の変更について

1　保健師教育課程「選択制」の導入について

地域保健活動における実践能力の高い保健師を養成するため、「保健師国家試験受験資格」を取得するための保健師教育課程について、40名程度限定の「選択制」を導入しています。

これにより、「保健師国家試験受験資格」は、所定の単位を修得した者だけが取得できることになります。

なお、この教育課程は、２年次に希望者を対象に審査を行い、履修者を決定します。

2　助産師教育課程の廃止について

「助産師国家試験受験資格」を取得するための助産師教育課程を学部教育から廃止し、大学院における既存の看護学研究科（修士課程）と新たに設ける別科での教育に移行する予定です。

これにより、学部教育において、「助産師国家試験受験資格」を取得することはできなくなりました。

福島県立医科大学保健科学部
アドミッションポリシー

福島県立医科大学保健科学部では、保健・医療・福祉分野において重要な役割を担い、いのち、健康および生活を守り、かつ、生涯にわたって学習・科学する意欲を持ち続ける専門医療技術者（理学療法士、作業療法士、診療放射線技師および臨床検査技師）を養成します。

●求める学生像

この理念・目標を達成するために、次のような人を求めます。

学部の求める学生像

1．専門医療技術者として「いのち」、「健康」および「生活」を支える意欲を有する人
2．科学的探究心と創造性を備え、高度な専門知識と技術を主体的に学ぶ姿勢を有する人
3．コミュニケーション能力にすぐれ、高い倫理観と協調性を有する人
4．東日本大震災を経験した福島の地で学修するという意欲を有する人
5．本学部で学ぶための十分な基礎学力を有する人

各学科の求める学生像

理学療法学科

1．理学療法士として「いのち」、「健康」および「生活」を支える意欲を有する人
2．科学的探究心と創造性を備え、理学療法学に関する高度な専門知識と技術を主体的に学ぶ姿勢を有する人
3．コミュニケーション能力にすぐれ、高い倫理観と協調性を有する人
4．東日本大震災を経験した福島の地で理学療法学を学ぶ意欲を有する人
5．理学療法学科で学ぶための十分な基礎学力を有する人

作業療法学科

1．作業療法士として「いのち」、「健康」および「生活」を支える意欲を有する人
2．科学的探究心と創造性を備え、作業療法学に関する高度な専門知識と技術を主体的に学ぶ姿勢を有する人
3．コミュニケーション能力にすぐれ、高い倫理観と協調性を有する人
4．東日本大震災を経験した福島の地で作業療法学を学ぶ意欲を有する人
5．作業療法学科で学ぶための十分な基礎学力を有する人

診療放射線科学科

1．診療放射線技師として「いのち」、「健康」および「生活」を支える意欲を有する人
2．科学的探究心と創造性を備え、診療放射線科学に関する高度な専門知識と技術を主体的に学ぶ姿勢を有する人
3．コミュニケーション能力にすぐれ、高い倫理観と協調性を有する人
4．東日本大震災を経験した福島の地で診療放射線科学を学ぶ意欲を有する人
5．診療放射線科学科で学ぶための十分な基礎学力を有する人

臨床検査学科

1．臨床検査技師として「いのち」、「健康」および「生活」を支える意欲を有する人
2．科学的探究心と創造性を備え、臨床検査学に関する高度な専門知識と技術を主体的に学ぶ姿勢を有する人
3．コミュニケーション能力にすぐれ、高い倫理観と協調性を有する人
4．東日本大震災を経験した福島の地で臨床検査学を学ぶ意欲を有する人
5．臨床検査学科で学ぶための十分な基礎学力を有する人

●入学者選抜の基本方針

入学後の修学のために、高等学校等で学ぶ国語、社会、数学、理科、英語について、十分な基礎学力を身につけていることが望まれます。

1．一般選抜

専門医療技術者を目指すものとして基礎的学力を有し、人間への関心をもち、論理的思考力と探究心を備えた学生を求めています。

大学入学共通テストに加え、総合問題もしくは個別学力試験、および面接の結果、並びに出願書類を総合して選抜します。

2．学校推薦型選抜

専門医療技術者として福島県の保健・医療・福祉へ貢献する意志および意欲を持つ学生を求めています。

総合問題（英文・科学的資料の読解を含む）及び面接、並びに高等学校長の推薦書、調査書等の出願書類を総合的に評価して選抜します。大学入学共通テストは課しません。

●保健科学部のアドミッション・ポリシーチェックリスト

上記の選抜においては、以下のチェックリストの比重に合わせて評価します（◎は○より大きい比重を表す）。

入試区分		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	倫理観	地域貢献
一般選抜	大学入学共通テスト	◎	○			
	総合問題（理学療法学科・作業療法学科）	○	◎			
	個別学力検査（診療放射線科学科・臨床検査学科）	◎	○			
	面接		◎	◎	◎	◎
	調査書	面接の参考資料として利用				
学校推薦型選抜	総合問題	○	◎			
	面接		◎	◎	◎	◎
	調査書・推薦書・志願理由書	面接の参考資料として利用				

令和４年度入学者選抜に関する要項

保健科学部

Ⅰ　募 集 人 員

学部	学科	入学定員	募集人員	
			一般選抜 前期日程	学校推薦型選抜
保健科学部	理学療法学科	40名	24名程度	16名以内
	作業療法学科	40名	24名程度	16名以内
	診療放射線科学科	25名	15名程度	10名以内
	臨床検査学科	40名	24名程度	16名以内

Ⅱ　選抜方式別の出願資格・選抜方法等

1　一般選抜（前期日程）

(1)　募 集 人 員

学部	学科	一般選抜 前期日程
保健科学部	理学療法学科	24名程度
	作業療法学科	24名程度
	診療放射線科学科	15名程度
	臨床検査学科	24名程度

⑵　出 願 資 格

次のいずれかに該当し、かつ、本学が指定する令和４年度大学入学者選抜大学入学共通テストの５教科７科目又は５教科８科目を受験した者

①　高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ）を卒業した者及び令和４年３月卒業見込みの者

②　通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和４年３月修了見込みの者

③　学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条第１号～第５号の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和４年３月31日までにこれに該当する見込みの者

④　学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条第７号の規定により、本学が高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達した者及び令和４年３月31日までに18歳に達する者（本学の個別入学資格審査に関する申請方法等については37頁の「Ⅲ－２　本学の個別入学資格審査」を参照してください）

⑶　選抜方法等

入学者の選抜は、次により２段階に分けて行います。

①　第１段階選抜

ア　実施予告倍率

入学志願者が募集人員の４倍を超えた場合、大学入学共通テストの成績により第１段階選抜を行い、募集人員の約４倍までを合格者とします。

イ　令和４年度大学入学共通テストに課す教科及び科目

学　　科	教　　科	科　　目
理学療法学科	国　　語	『国語』（必須）
	地理歴史公民	「世界史Ｂ」、「日本史Ｂ」、「地理Ｂ」、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、『倫理、政治・経済』のうちから１科目選択
	数　　学	『数学Ⅰ・数学Ａ』（必須）
		『数学Ⅱ・数学Ｂ』、『簿記・会計』、『情報関係基礎』のうちから１科目選択
	理　　科	「物理」、「生物」、「化学」のうちから２科目選択
	外国語	『英語』（必須）　※ リスニングの成績も利用します。
作業療法学科	国　　語	『国語』（必須）
	地理歴史公民・理科	以下の①～④から一つ選択する。 ①　「物理」、「生物」、「化学」のうちから２科目選択、「世界史Ｂ」、「日本史Ｂ」、「地理Ｂ」、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、『倫理、政治・経済』のうちから１科目選択 ②　「物理」、「生物」、「化学」のうちから１科目選択、「物理基礎」、「生物基礎」、「化学基礎」のうちから２科目選択、「世界史Ｂ」、「日本史Ｂ」、「地理Ｂ」、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、『倫理、政治・経済』のうちから１科目選択 ③　「物理」、「生物」、「化学」のうちから１科目選択、「世界史Ｂ」、「日本史Ｂ」、「地理Ｂ」、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、『倫理、政治・経済』のうちから２科目選択 ④　「物理基礎」、「生物基礎」、「化学基礎」のうちから２科目選択、「世界史Ｂ」、「日本史Ｂ」、「地理Ｂ」、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、『倫理、政治・経済』のうちから２科目選択 ※ ②を選択した場合、同一名称を含む科目の組合わせ（例えば、「物理基礎」と「物理」）の選択は可能です。
	数　　学	『数学Ⅰ・数学Ａ』（必須）
		『数学Ⅱ・数学Ｂ』、『簿記・会計』、『情報関係基礎』のうちから１科目選択
	外国語	『英語』（必須）　※ リスニングの成績も利用します。

学　　科	教　　科	科　　目
診療放射線科学科	国　　語	『国語』（必須）
	地理歴史 公　　民	「世界史Ｂ」、「日本史Ｂ」、「地理Ｂ」、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、『倫理、政治・経済』のうちから１科目選択
	数　　学	『数学Ⅰ・数学Ａ』（必須）
		『数学Ⅱ・数学Ｂ』、『簿記・会計』、『情報関係基礎』のうちから１科目選択
	理　　科	「物理」、「生物」、「化学」、「地学」のうちから２科目選択
	外国語	『英語』（必須）　※リスニングの成績も利用します。
臨床検査学科	国　　語	『国語』（必須）
	地理歴史 公　　民	「世界史Ｂ」、「日本史Ｂ」、「地理Ｂ」、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、『倫理、政治・経済』のうちから１科目選択
	数　　学	『数学Ⅰ・数学Ａ』（必須）
		『数学Ⅱ・数学Ｂ』、『簿記・会計』、『情報関係基礎』のうちから１科目選択
	理　　科	「物理」、「生物」、「化学」のうちから２科目選択
	外国語	『英語』（必須）　※リスニングの成績も利用します。

（注１）　理学療法学科、診療放射線科学科、臨床検査学科における地理歴史及び公民について、指定する科目数を超えて受験した場合、第１解答科目を採用します。

（注２）　大学入学共通テストの出題科目のうち『　』で記載のものは、２つの科目を総合したもの又は２つ以上の科目に共通する内容を盛り込んだ出題科目です。

（注３）『英語』リスニングについて、大学入試センターの受験上の配慮事項により受験が免除された場合は、リーディングの成績のみを利用します。

（注４）　作業療法学科の地理歴史及び公民、理科については４つ選択方法（パターン）がありますので、いずれかを満たすよう受験してください。複数のパターンを満たす場合は、高得点のパターンを合否判定の資料として採用します。

なお、指定する科目数を超えて受験した場合、地理歴史及び公民では第１解答科目、理科では高得点の科目を採用します。

ただし、理科の「基礎を付さない科目」において、第１解答科目で本学が指定した科目を受験しなかった場合には、たとえ第２解答科目で本学が指定した科目を受験した場合でも「基礎を付さない科目」を受験しなかったものとみなします。

ウ　第１段階選抜に用いる大学入学共通テストの配点

学　　科	大学入学共通テスト					計
	国語	地理歴史 公　　民	理科	数学	外国語	
理学療法学科	200点	100点	200点	200点	200点	900点
作業療法学科	200点	300点		200点	200点	900点
診療放射線科学科	200点	100点	200点	200点	200点	900点
臨床検査学科	200点	100点	200点	200点	200点	900点

（注１）　外国語の配点は、リーディング（100点満点）を（120点満点）、リスニング（100点満点）を（80点満点）に換算し200点満点とします。

（注２）　大学入試センターの受験上の配慮事項により『英語』のリスニングが免除された場合は、英語のリーディングの得点に200／100を乗じた点数を得点とします。

②　第２段階選抜

第２段階選抜は、第１段階選抜の合格者について、大学入学共通テスト、総合問題もしくは個別学力検査、及び面接の結果、並びに出願書類を総合して行います。

したがって、大学入学共通テスト、総合問題もしくは個別学力検査及び面接の合計得点が合格者最低得点を上回っていても、不合格になる場合があります。

ア　第２段階選抜の実施教科及び科目

学　　科	試験教科・科目等	
理学療法学科 作業療法学科	総合問題	提示した素材により読解力、思考力、表現力や保健・医療・福祉に関する諸問題への関心を総合的に問う記述試験で、英文による出題を含みます。
診療放射線科学科	数　　学	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学Ａ・数学Ｂ
	理　　科	『物理基礎・物理』、『生物基礎・生物』、『化学基礎・化学』のうちから１科目選択
	外 国 語	『英語』（「コミュニケーション英語Ⅰ」、「コミュニケーション英語Ⅱ」、「コミュニケーション英語Ⅲ」、「英語表現Ⅰ」、「英語表現Ⅱ」）
臨床検査学科	理　　科	『物理基礎・物理』、『生物基礎・生物』、『化学基礎・化学』のうちから２科目選択
	外 国 語	『英語』（「コミュニケーション英語Ⅰ」、「コミュニケーション英語Ⅱ」、「コミュニケーション英語Ⅲ」、「英語表現Ⅰ」、「英語表現Ⅱ」）

（注１）　数学の出題範囲は次のとおりとします。

数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学Ａは全範囲の中から出題します。

数学Ｂは「数列」、「ベクトル」から出題します。

（注２）　理科については、『　』内記載のものを１出題科目とします。また、出題範囲は次のとおりとします。

『物理基礎・物理』は物理基礎・物理の全範囲の中から出題します。

『生物基礎・生物』は生物基礎・生物の全範囲の中から出題します。

『化学基礎・化学』は化学基礎・化学の全範囲の中から出題します。

（注３）　外国語は、リスニングは実施しません。

イ　第２段階選抜の配点

【理学療法学科】

大学入学共通テスト					総合問題	面接	合計
国　語	地理歴史 公　民	理　科	数　学	外国語			
200点	100点	200点	200点	200点	200点	100点	1,200点

【作業療法学科】

大学入学共通テスト					総合問題	面接	合計
国　語	地理歴史 公　民	理　科	数　学	外国語			
200点	300点		200点	200点	200点	100点	1,200点

【診療放射線科学科】

大学入学共通テスト					個別学力検査			面接	合計
国　語	地理歴史 公　民	理　科	数　学	外国語	数　学	理　科	外国語		
200点	100点	200点	200点	200点	200点	200点	200点	100点	1,600点

【臨床検査学科】

大学入学共通テスト					個別学力検査		面接	合計
国　語	地理歴史 公　民	理　科	数　学	外国語	理科（２科目）	外国語		
200点	100点	200点	200点	200点	200点	200点	60点	1,360点

（注１）　大学入学共通テストの外国語の配点は、リーディング（100点満点）を（120点満点）、リスニング（100点満点）を（80点満点）に換算し200点満点とします。

（注２）　大学入試センターの受験上の配慮事項により『英語』のリスニングが免除された場合は、英語のリーディングの得点に200／100を乗じた点数を得点とします。

（注３）　調査書は面接の参考資料とし、点数化はしません。

⑷　出 願 期 間

令和４年１月24日(月)～令和４年２月４日(金)

⑸　選抜期日（個別学力検査等の実施日）

令和４年２月25日(金)　総合問題・個別学力検査
　　２月26日(土)　面接

⑹　合格発表日

令和４年３月８日(火)

⑺　入 学 手 続

令和４年３月８日(火)～令和４年３月15日(火)（土曜日、日曜日を除く）

⑻　追試験について

新型コロナウイルス感染症の罹患等により、個別学力検査を受験できない入学志願者を対象に追試験を実施します。

①　選抜期日

令和４年３月３日(木)

オンライン面接試験のみ実施します（個別学力検査は実施しません)。

②　選抜方法

入学者の選抜は、大学入学共通テスト、オンライン面接の結果及び調査書を総合して行います。

2　学校推薦型選抜

⑴　募 集 人 員

学部	学　　科	学校推薦型選抜
保健科学部	理 学 療 法 学 科	16名以内
	作 業 療 法 学 科	16名以内
	診療放射線科学科	10名以内
	臨 床 検 査 学 科	16名以内

⑵　出 願 資 格

福島県内に所在する高等学校を令和４年３月卒業見込みの者、又は令和３年３月に卒業した者で、次の要件を満たし、高等学校長が責任をもって推薦できる者

また、高等学校長が推薦できる人数は、１高等学校について、各学科２名までとします。

①　本学保健科学部において、理学療法学、作業療法学、診療放射線科学、臨床検査学を学ぶ熱意と適性を有する者

②　県内医療を担うため、本学卒業後、福島県内の医療機関等において専門医療技術者として保健・医療・福祉に貢献しようとする積極的な意志を有する者

③　合格した場合、入学することを確約できる者

④　令和４年度大学入学共通テストで各学科の課す教科・科目※1を履修している者

（ただし、診療放射線科学科は、共通テストで課す教科・科目に加え、数学Ⅲ※2を履修している者）

※１※２　理数科にあっては、当該教科・科目に替わる教科・科目を履修している者。教科・科目について不明な点はお問い合わせください。

⑶　選抜方法等

入学者の選抜は、総合問題（英文・科学的資料の読解を含む）、面接、出願書類の審査結果を総合的に評価して行います。

したがって、総合問題の得点が合格者最低得点を上回っていても、不合格になる場合があります。

なお、大学入学共通テストは課しません。

配 点 等

学　　科	総合問題	面　　接	合　　計
理 学 療 法 学 科	200点	100点	300点
作 業 療 法 学 科	200点	100点	300点
診療放射線科学科	200点	100点	300点
臨 床 検 査 学 科	200点	100点	300点

（注）推薦書、調査書、志願理由書は面接の参考資料とし、点数化はしません。

⑷　出 願 期 間

令和３年11月１日(月)～令和３年11月８日(月)

⑸　選 抜 期 日

令和３年12月４日(土)　総合問題

令和３年12月５日(日)　面接

⑹　合格発表日

令和３年12月22日(水)

⑺　入 学 手 続

令和４年１月11日(火)～令和４年１月17日(月)

⑻　そ　の　他

新型コロナウイルス感染症等に罹患した入学志願者についての追試験は実施しません。

Ⅲ　出願に当たっての注意事項

1　インターネット出願

本学では、インターネット出願を導入しています。詳細については、本学ホームページ上で随時お知らせしますので、出願に関する必要な事項を必ず確認してください。なお、冊子での募集要項の配布は行いません。

2　本学の個別入学資格審査

本学保健科学部の個別入学資格審査を希望する場合は、次により申請してください。

本学保健科学部の入学資格を有すると認めた場合は、申請者に認定書を発行しますので、本学保健科学部入学者選抜試験の出願の際にはこの写しを添付してください。

また、大学入学共通テスト出願の際にも、当該認定書の写しの提出が必要となります。

⑴　提 出 書 類

①　入学資格個別審査申請書（本学所定の様式）１部（この申請書は、本学のホームページ「大学入学資格の個別審査」からダウンロードできます）

②　外国人学校で修業年限12年の課程若しくはその他の教育施設の卒業（修了）証明書又は卒業（修了）見込み証明書、成績証明書及び当該校の概要・課程内容がわかるものの写し又は高等学校を卒業した者と同等以上の学力があることを示す免許、資格、学習歴等に関する証明書の写し　　各１部

③　18歳に達したこと又は令和４年３月31日までに18歳に達することを証明する書類の写し１部

④　返信用封筒（審査結果通知用）
　１枚（長形３号封筒に住所、氏名を明記し、374円分の切手を貼ったもの）

⑵　提出期限と提出先

①　提出期限

- 大学入学共通テスト出願のための申請の場合
  令和３年６月30日(水)～令和３年９月３日(金)
- 大学入学共通テスト受験後の本学保健科学部出願の場合
  令和４年１月17日(月)～令和４年１月19日(水)

②　提出先及び問い合わせ先
　〒960－8516　福島県福島市栄町10番６号　福島駅前キャンパス
　福島県立医科大学　保健科学部事務室　教務・入試係
　電話　024－581－5508（直通）

⑶　提 出 方 法

郵送（速達書留）又は、持参してください。

⑷　**入学資格個別審査の方法**

提出書類により入学資格の有無について個別審査を行い、必要に応じて面談を行うことがあります。

3　健康診断書の提出等

理学療法士及び作業療法士法第４条、診療放射線技師法第４条、臨床検査技師等に関する法律第４条の規定に該当するおそれがある場合には、健康診断書の提出を求めることがあります。

4　健康上、配慮が必要な入学志願者の事前相談

障がいや慢性疾患等を持つ入学志願者で、受験又は修学上配慮を必要とする者は、大学入学共通テスト出願受付前又は本学出願受付前に、保健科学部事務室　教務・入試係に相談してください。各試験の相談期限については募集要項で確認してください。

なお、障がいの程度により必ずしも希望する内容が配慮されるとは限りません。

（参考）　これまでの配慮内容一覧

- 座席を前列に指定
- 試験室をトイレ近くに設定
- 別室受験
- １階またはエレベーターが利用可能な試験室の設定
- 試験室までの付添者の同伴　　等

5　出願・受験上の注意事項

○　一般選抜の出願に当たっては、本学保健科学部の課した大学入学共通テストの教科・科目を実際に受験しているかどうか等、出願資格の有無を十分に確認してください。

○　国公立大学（独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学を除く。以下同じ）の前期日程試験に合格し、入学手続を行った場合は、出願済みの後期日程試験を受験してもその合格者にはなりません。

○　国公立大学の学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課す場合、課さない場合を含めて）への出願は、一つの大学・学部に限られます。

なお、学校推薦型選抜に加えて、国公立大学の前期日程、後期日程及び公立大学中期日程について、それぞれ一つずつ出願することができます。

○　一つの国公立大学・学部に入学手続を行った場合は、それ以降これを取り消して他の国公立大学・学部に入学手続をすることはできません。

○　合格者が所定の入学手続締切期日までに入学手続を完了しない場合は、入学を辞退したものとして取り扱います。

○　国公立大学の学校推薦型選抜の合格者は、他の国公立大学・学部（前期日程・後期日程及び公立大学中期日程）に出願していても受験することができず、たとえ受験しても、受験者として取り扱いません。ただし、推薦入学辞退願を提出することにより入学辞退を許可された場合を除きます。

資料の請求方法

本学では、インターネット出願を導入しているため、冊子での募集要項の配布は行いません。（13頁、24頁、37頁「Ⅲ－１　インターネット出願」参照）

1　入学者選抜に関する細目は、「令和４年度学生募集要項」として下記のとおり発表する予定です。

総合型選抜（医学部）	７月下旬
学校推薦型選抜（看護学部、保健科学部）	９月下旬
一般選抜（医学部、看護学部、保健科学部）、学校推薦型選抜（医学部）	10月下旬
私費外国人留学生選抜（医学部、看護学部）	

2　選抜要項等の請求方法

⑴　テレメールの資料請求システムを利用する場合

①　連絡方法・連絡先

テレメール

インターネット	自動音声応答電話
テレメール URL：https://telemail.jp ※ 本学のホームページからも請求できます。 （資料請求番号の入力不要）	IP 電話 050-8601-0101 （24時間受付）
資料請求用 QR コード （資料請求番号の入力不要）	

※IP 電話利用時、一般電話回線からの通話料金は日本全国どこからでも３分毎に約12円です。

※ 住所・氏名等の登録時は、ゆっくり・はっきりとお話しください。登録された音声が不鮮明な場合は資料をお届けできないことがあります。

②　申し込みに必要な本学の資料請求番号

資　料　名	資料請求番号	料金(送料含む)	発送開始日
大学案内	561162	215円	８月中旬予定
入学者選抜要項	581162	215円	８月中旬予定
入学者選抜要項・大学案内	561152	250円	８月中旬予定

※料金及び発送開始日については予定です。事前に本学ホームページ等でご確認ください。

※作成部数に限りがありますので、早期終了する資料もあります。お早めに請求してください。

③　注意事項

＊　ガイダンスに従って送付先の登録をしてください（テレメールのパスワードをお持ちの方は登録不要です）。

＊　資料請求終了時及び受付確認メール内で告知される10桁の「受付番号」は資料到着まで保管しておいてください。

＊　資料は通常、発送日のおおむね３～５日後にお届けできます。お届け先地域や郵便事情によってはお届けに１週間ほどを要する場合もあります。

＊　17時30分までの受付は当日発送、17時30分以降の受付は翌日発送となります。ただし、発送開始日以前に請求された資料は予約受付となり、発送開始日に一斉発送となります。

＊　随時発送の資料が１週間以上経っても届かない場合はテレメールカスタマーセンターまでお問い合わせください。

＊　料金は送付する資料に同封されている支払い方法に従って、資料到着後２週間以内にお支払いください。なお、支払い手数料が別途必要になります（コンビニ払いとスマホアプリの請求書支払い（LINEPay、PayPay、auPAY）は88円、ケータイ払いとクレジットカード払いは50円が別途必要です。ケータイ払い、クレジットカード払い、コンビニ支払いは、１回分の手数料で、複数資料の料金を同時に支払うこともできます。ゆうちょ銀行・郵便局での通常払込み（ATM・窓口）もご利用になれます）。

テレメールによる請求方法についてのお問い合わせ先

テレメールカスタマーセンター	IP 電話：０５０－８６０１－０１０２ （受付時間　９：30～18：00）
※ テレメールカスタマーセンターは、株式会社フロムページが管理運営しています。	

⑵　本学へ直接請求する場合

封筒の表に「令和４年度入学者選抜要項希望」（または「大学案内希望」）と朱書きし、あて先を明記した返信用封筒〔角形２号封筒（縦33.2㎝ × 横24.0㎝）に300円切手貼付〕を同封のうえ、次の請求先に請求してください。

【請求先】　〒960－1295　福島県福島市光が丘１番地
福島県立医科大学　教育研修支援課入試係　電話 024－547－1093（直通）

福島県立医科大学入学資格個別審査申請書

年　　月　　日

福島県立医科大学長 様

福島県立医科大学の入学資格個別審査を申請します。

出願を希望する学部	医学部・看護学部・保健科学部（出願を希望する学部を◯で囲んでください）	
ふりがな 氏　　名		写真貼付欄 タテ４× ヨコ３㎝ 正面・上半身・脱帽等３か月以内に撮影したもの
生年月日	年　　月　　日生	
住　　所	（電話番号　　）	

学歴（小学校からの学歴を記入してください。）	
年　月　～　年　月	卒業　（修了）
年　月　～　年　月	卒業　（修了）
年　月　～　年　月	卒業　（修了）
年　月　～　年　月	卒業　（修了）
年　月　～　年　月	卒業　（修了）

職歴（すべての職歴を記入してください。）
年　月　～　年　月
年　月　～　年　月
年　月　～　年　月
年　月　～　年　月
年　月　～　年　月

免許・資格等（証明書の写しを添付してください。）

あなたが免許・資格・経歴について「高等学校を卒業した者と同等以上の学力がある」と判断する理由を説明してください。

添付資料

共通

問い合わせ先

福島県立医科大学
医学部・看護学部に関すること
〒960-1295　福島県福島市光が丘１番地
教育研修支援課入試係
電 話　024－547－1093
FAX　024－547－1989
Eメール　gakuseik@fmu.ac.jp

保健科学部に関すること
〒960-8516　福島県福島市栄町10番６号
保健科学部事務室教務・入試係
電 話　024－581－5508
FAX　024－581－5529
Eメール　h-nyushi@fmu.ac.jp